⑴	本局（神宮前第２宿舎）	土地	住居用のもの	土地	東京都渋谷区神宮前	1,451.25㎡	（注２）	1,131,975,000円	—	—
		宿舎外		建物 構築物		—		18,982,583円	—	—
	本局（払方宿舎）	土地		土地	東京都新宿区払方町	1,099.34㎡		696,982,000円	—	—
		宿舎外		建物 構築物		—		19,785,117円	—	—
	本局（薬王寺宿舎）	土地		土地	東京都新宿区市谷薬王寺町	2,385.91㎡		1,357,583,000円	—	—
		宿舎外		建物 構築物		—		50,871,537円	—	—
⑵	虎の門工場	工場外	工場施設	建物 構築物	東京都港区虎ノ門	—	（注３）	1,264,828,115円	—	—
		運搬設備外	運搬設備外	機械装置	東京都港区虎ノ門	—		48,082,614円	—	—
⑶	滝野川工場	へい外	へい外	構築物	東京都北区西ヶ原	—	平成25年10月	341,509円	3円	341,506円
⑷	静岡工場	研磨機	研磨機	機械装置	静岡県静岡市駿河区国吉田	—	平成26年３月	1,207,409円	1円	1,207,408円
⑸	彦根工場	空気調整設備	空気調整設備	建物	滋賀県彦根市東沼波町	—	平成25年６月	556,623円	1円	556,622円
		研磨盤	研磨盤	機械装置			平成26年２月	843,717円	1円	843,716円
⑹	岡山工場	警備係事務室	警備係事務室	建物 構築物	岡山県岡山市西大寺上	—	平成25年４月 平成25年７月	18,562,934円	22円	18,562,912円

（注１）　償却資産は減損損失、非償却資産は損益外減損損失の見込額であります。
（注２）　利用の廃止を予定しておりますが、具体的な廃止の時期は未定であります。
（注３）　印刷機能の移転を予定しておりますが、具体的な移転完了の時期は未定であります。

⑴　各宿舎の施設は、廃止に向けて取り組んでいるため、減損の兆候が認められます。
　当該施設の使用しなくなる日における回収可能サービス価額及び減損額の見込額については、廃止の時期が未定のため、記載しておりません。なお、使用しなくなる日における帳簿価額の見込額については、平成24年度末の帳簿価額を記載しております。

⑵　虎の門工場の工場外及び運搬設備外は、都内工場の再編により、平成26年度に印刷機能を滝野川工場へ移転することを予定しているため、減損の兆候が認められます。
　当該施設及び機器の使用しなくなる日における回収可能サービス価額及び減損額の見込額については、滝野川工場への移転完了の時期が未定のため、記載しておりません。なお、使用しなくなる日における帳簿価額の見込額については、平成24年度末の帳簿価額を記載しております。

⑶　滝野川工場のへい外は、設備更新のため、平成25年10月に除却を予定していることから、減損の兆候が認められます。
　当該施設の使用しなくなる日における回収可能サービス価額及び減損額の見込額については、解体撤去を予定しているため「備忘価額１円」とし、帳簿価額との差額を減損額の見込額として記載しております。

⑷　静岡工場の研磨機は、設備更新のため、平成26年３月に除却を予定していることから、減損の兆候が認められます。
　当該機器の使用しなくなる日における回収可能サービス価額及び減損額の見込額については、解体撤去を予定しているため「備忘価額１円」とし、帳簿価額との差額を減損額の見込額として記載しております。

⑸　彦根工場の空気調整設備外及び研磨盤は、設備更新のため、平成25年６月及び平成26年２月に除却を予定していることから、減損の兆候が認められます。
　それぞれの施設及び機器の使用しなくなる日における回収可能サービス価額及び減損額の見込額については、解体撤去を予定しているため「備忘価額１円」とし、帳簿価額との差額を減損額の見込額として記載しております。

⑹　岡山工場の警備係事務室は、設備更新のため、平成25年４月及び平成25年７月に除却を予定していることから、減損の兆候が認められます。
　当該施設の使用しなくなる日における回収可能サービス価額及び減損額の見込額については、解体撤去を予定しているため「備忘価額１円」とし、帳簿価額との差額を減損額の見込額として記載しております。